

**損益平均額はベンツ一台分相当のマイナス 525 万円、投資して儲かった人は 2 割のみ  
日本初！個人投資家 1,000 人の投資「通算実績」調査**

- 投資家の 7 割は通算損益でマイナス。通算損益平均額は▲525 万円。
- 投資信託の平均損益率は▲30.7%。
- 株式投資家の 7 割は失敗し、半値以下に。

2012 年 7 月 25 日

アブラハム・プライベートバンク株式会社

海外投資を専門とする日本最大<sup>注1)</sup>の個人向け投資助言会社アブラハム・プライベートバンク株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:高岡壮一郎)は、株式会社富士経済(本社:東京都中央区、代表取締役社長:阿部 界)と共同で、累計投資金額300万円以上の個人投資家1,000人を対象に投資実績に関するアンケート調査を実施しました。ボーナス支給額は減少する一方、消費税増税や電気料金値上げ等で今後益々、生活費上昇が見込まれます。このような状況下、日本で初めて<sup>注2)</sup>個人投資家の通算投資実績を調査した結果、投資家の7割は通算損益で損失を出し、損益平均額<sup>注3)</sup>はベンツ1台分の損失に相当する▲525万円<sup>注4)</sup>であるという結果を得ました。

■ アンケート結果の概要

**個人投資家の 7 割は損している。**

すべての金融商品を合算した通算損益において、利益を出している個人投資家は全体の 20.6%、イーブンである±0が7.0%、損失を出している層が72.4%でした(図1)。また、投資家の損益平均額は、▲525万円です(平均投資額1,775万円に対し、平均時価<sup>注5)</sup>は1,249万円。投資額に対し28.7%の損失)。投資開始時期に関わらず、通算平均損益率はすべてマイナスです(図2)。

**投資信託の平均損益率は▲30.7%**

商品別の平均損益率では、投資信託が最大で▲30.7%、株式が▲28.6%、FXが▲25.0%と続きます。サンプル数が少ない不動産投資以外すべての商品で平均損益率はマイナスでした(図3)。

**株式で失敗した人は、半値以下に。**

個人投資家の86.1%(1,000人中861人)は株式投資の経験がありますが、勝っている人は株式投資家の中の19.6%にすぎず、損している人(通算損益額でマイナスの人、株式投資経験者の70.5%)の平均損益率は▲53.2%です(平均投資額1,002万円、平均時価469万円)(図4)。

■ 経済評論家 山崎元氏のコメント

損益状況は、一言で言うと『お気の毒』だ。「貯蓄から、投資へ」というキャッチフレーズと共に歩んだ人は、残念ながら報われていない。証券、銀行など投資信託の販売会社も含めた広い意味でも運用業界にとって反省材料とすべきデータだろう。

## ■ アブラハム・プライベートバンク代表取締役 高岡壮一郎のコメント

7割という高確率で損失を出しているという結果には、グローバル金融の時代に自己流の投資で結果を出すことの難しさが表れています。利益を上げていくためには、ヘッジファンド等世界トップクラスの実績のある運用者に任せることを検討すべきでしょう。その際には投資助言会社といった中立的な専門家をうまく活用して、世界の一流金融商品を知り、投資家それぞれのライフプランに合った投資を成功させていただきたいと思います。

## ■ アンケート調査概要

<調査期間>2012年5月21日~2012年6月18日

<調査対象>累計投資金額が300万円以上の日本国内在住の個人投資家(20歳以上の男女)

<調査方法>WEBアンケート調査

<有効回答数>1,000人

<調査機関>株式会社富士経済

## ※ リリースページ

<http://abraham-bank.com/news/20120725.html>

## ※ 個人投資家1,000人の投資「通算実績」調査 (アブラハム・プライベートバンク、富士経済)

[http://abraham-bank.com/pdf/release\\_abraham\\_20120725.pdf](http://abraham-bank.com/pdf/release_abraham_20120725.pdf)

## ■ 本件に関するお問い合わせ先

アブラハム・プライベートバンク株式会社 広報担当:03-5776-7060

### **アブラハム・プライベートバンク株式会社 概要**

YUCASEE(ゆかし)を運営しているアブラハム・グループ・ホールディングス株式会社(本社:東京都港区、資本金及び準備金:5億1,000万円、代表取締役社長:高岡 壮一郎、株主:東京海上日動火災保険株式会社、株式会社ジャフコ他)の100%子会社。海外ファンド、海外投資に特化した投資助言会社であり、国内独立系の最大手。監査法人トーマツ企業成長率ランキング「Fast500」受賞。関東財務局長(金商)第532号投資助言業、社団法人日本証券投資顧問業協会会員番号011-01344 <http://abraham-bank.com/>

東京都港区虎ノ門5-12-1 虎ノ門ワイコービル 5F

※注1)海外投資を専門とする個人向け投資助言会社の会員数において(2012年7月現在 アブラハム・プライベートバンク調べ)

※注2)以下の調査対象をアブラハム・プライベートバンクが調査(2012年7月現在)

調査対象:日本銀行「生活意識に関するアンケート調査」、日本証券業協会「個人投資家の証券投資に関する意識調査について」、野村インベスター・リレーションズ「個人投資家モニターアンケート調査」

※注3)実績については、すべて投資開始から調査時までの通算金額、もしくは損益率

※注4)メルセデス・ベンツ C 200 BlueEFFICIENCY AVANTGARDE メーカー希望小売価格509万円(2012年7月5日現在)

※注5)現在時価+過去に口座から引き出した金額

図 1. 通算損益額の正負別割合 (n=1,000)

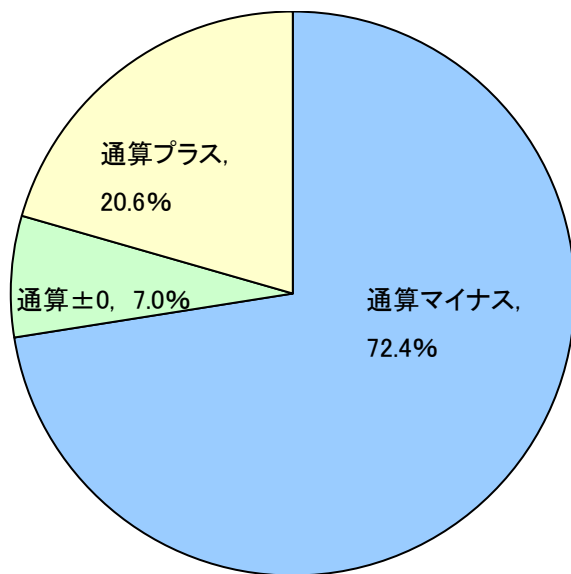


図 2. 投資歴別通算平均損益率

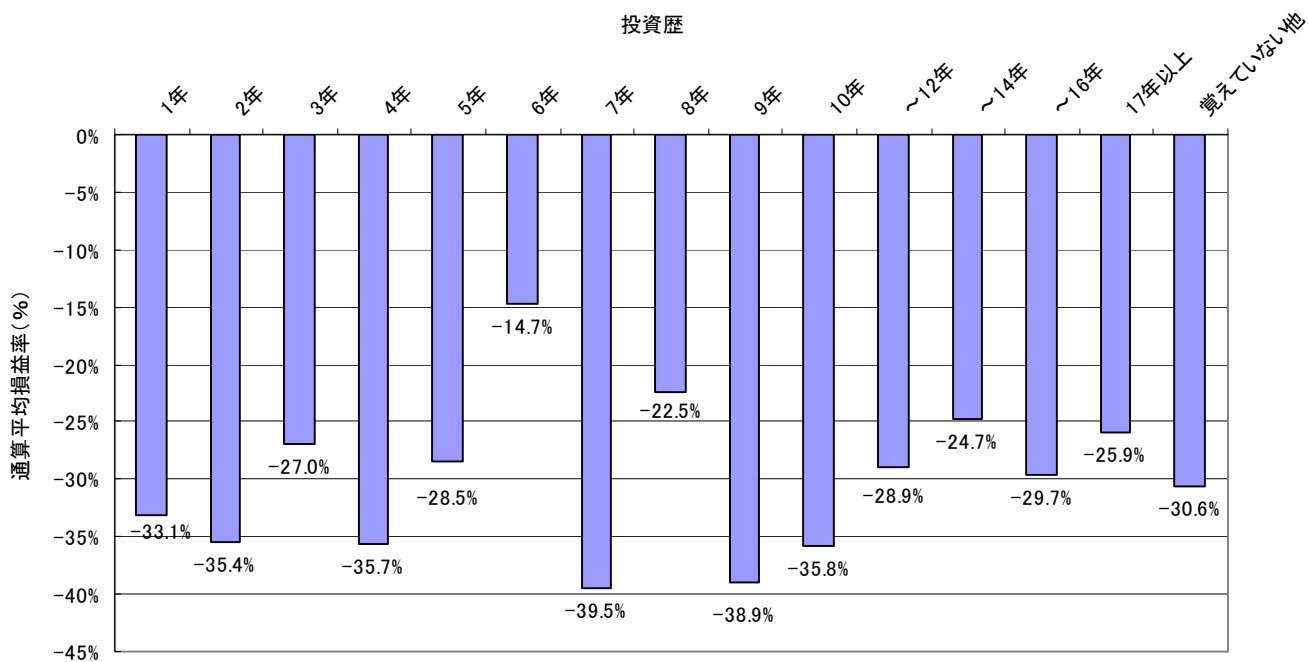


図 3. 商品別平均損益率

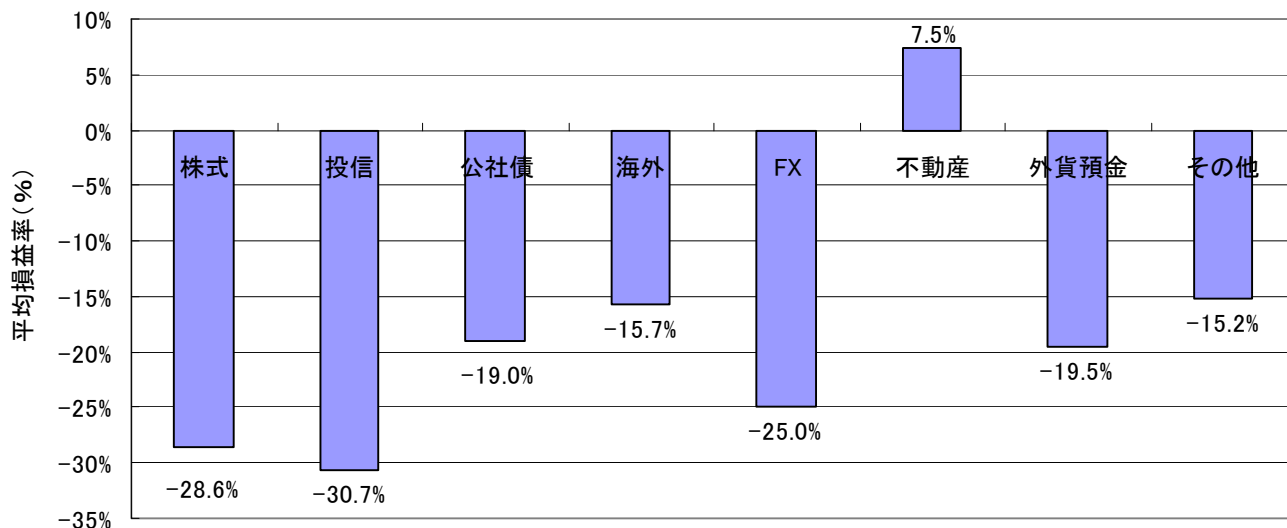


図 4. 株式投資の結果

	株式投資全体	株式投資の通算損益がマイナスの人
該当数(人)	861 人	607 人
平均投資額	957 万円	1,002 万円
平均時価	662 万円	469 万円
損益平均額	-295 万円	-533 万円
平均損益率	-28.6%	-53.2%

※1 損益平均額=(時価-投資額)の平均値、平均損益率={1-(時価/投資額)}の平均値の為、平均投資額・平均時価から算出した値とは一致しない

※2 数値は四捨五入

当該図表は、下記にも掲載されております。報道関係者における調査内容の引用はすべて自由です。

※ リリースページ

<http://abraham-bank.com/news/20120725.html>

※ 個人投資家1,000人の投資「通算実績」調査 (アブラハム・プライベートバンク、富士経済)

[http://abraham-bank.com/pdf/release\\_abraham\\_20120725.pdf](http://abraham-bank.com/pdf/release_abraham_20120725.pdf)

アブラハム・プライベートバンク株式会社では、今後も海外投資に特化した投資助言会社の責務として、個人投資家にとって真に最適な投資環境の整備を支援すべく、皆様の意見をまとめ世の中に発信して参ります。

以上